

## SC販売統計調査報告 2019年3月

### SC年間総売上高 確報の発表

2018年末SC数の確定にともない、2018年SC年間総売上高の確報を以下の通り発表いたします。

2018年SC年間総売上高(全SCベース・推計) 確報(2019年4月22日発表)
32兆6,595億円(前年比+1.9%・税込)

### 既存SC前年同月比 : +2.2%

#### 好天、曜日まわりに恵まれ2ヶ月連続で前年を上回る

##### <全体概況>

- ・3月度の既存SC売上高は前年同月比+2.2%となり2ヶ月連続で前年を上回った。好天に恵まれ衣料品が堅調だったことに加え、前年に比べて休日が1日多かったこともプラス要因となった。
- ・立地別・構成別(表1)をみると、テナントは春物の衣料品が好調だったこともあり全ての立地で前年を上回り総合で同+2.7%、キーテナントは、前月(同▲1.7%)から1.4ポイント改善しほぼ前年並の同▲0.3%となった。
- ・立地別・地域別(表2)をみると、全9地域のうち、東北、中国、四国の3地域が前年比マイナス、残りの6地域は前年を上回った。近畿の中心地域は同+5.1%となり前月に引き続き好調だった。
- ・都市規模別・地域別(表3)をみると総合で大都市は同+2.6%、その他の地域も同+1.8%で両者ともに前年を上回った。北九州市(同9.3%)、川崎市(同+6.1%)はリニューアルや増床により売上を伸ばしたSCが牽引した。一方、広島市は新規で開業したSC等の影響もあり既存店が苦戦し同▲9.0%と前年を大きく下回った。
- ・業種毎の販売動向をみると、飲食を好調と回答したSCが多かった。また、平年よりも暖かい日が続いた月前半を中心に春物の衣料品が堅調に推移したこともあり婦人衣料を好調と回答したSC数がみられた。

※調査サンプル数:487SC (回収率48.7%)

※本調査は、2017年12月末現在の全3,217SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、集計・算出しています。

※2019年1月以後、本調査の売上高は消費税抜で集計・算出しています。(2018年12月以前の調査は消費税込)

※2018年12月以前の調査(消費税込)には、一部消費税抜の調査サンプルが含まれます。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	487	2.2	2.7	▲0.3	
地中 域心	大都市	66	3.5	3.6	1.1
	中都市	68	0.5	1.1	▲4.6
	小計	134	2.6	2.9	▲1.2
周辺地域	353	2.0	2.6	▲0.1	

(注)

##### ■立地

中心地域:人口15万人以上の都市(東京23区を含む159都市)で、商業機能が集積した中心市街地  
周辺地域:上記中心地域以外の全ての地域

##### ■都市規模

大都市:札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市  
中都市:上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

地域		総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄
立地(SC数)											
総合	487	2.2	2.3	▲0.6	2.7	2.6	0.4	2.4	▲1.5	▲1.8	2.7
中心地域	134	2.6	1.9	▲0.8	2.6	2.6	0.3	5.1	▲4.8	▲0.7	3.7
周辺地域	353	2.0	3.3	▲0.5	2.8	2.6	0.4	1.3	▲0.1	▲2.1	1.8
(SC数)		487	17	31	188	57	32	89	28	12	33

(注)

##### ■地域

北海道:北海道  
東北:青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県  
関東:茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県  
北陸:新潟県・富山県・石川県・福井県  
中部:長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県  
近畿:滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県  
中国:鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県  
四国:徳島県・香川県・愛媛県・高知県  
九州・沖縄:福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別  
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	487	2.2	2.7	▲ 0.3	
大 都 市	札 幌 市	11	1.5	1.5	-
	仙 台 市	5	0.1	0.1	-
	千 葉 市	4	0.4	0.4	-
	東 京 区 部	52	2.2	2.4	1.1
	横 浜 市	16	2.8	3.5	▲ 0.9
	川 崎 市	9	6.1	6.0	*
	名 古 屋 市	12	4.0	4.8	1.0
	京 都 市	7	3.7	3.1	4.7
	大 阪 市	21	4.3	5.1	▲ 6.6
	神 戸 市	17	1.3	1.2	1.9
	広 島 市	8	▲ 9.0	▲ 9.1	*
	北 九 州 市	2	9.3	11.2	▲ 3.0
	福 岡 市	8	3.2	3.3	*
	小 計	172	2.6	2.9	0.7
そ の 他 の 地 域	北 海 道	6	5.8	6.7	▲ 0.4
	東 北	26	▲ 0.8	0.2	▲ 3.2
	関 東	107	2.7	3.2	0.3
	中 部	45	2.1	2.6	▲ 0.2
	北 陸	32	0.4	0.4	0.3
	近 畿	44	1.3	2.3	▲ 2.0
	中 国	20	0.9	1.0	0.9
	四 国	12	▲ 1.8	▲ 1.1	▲ 2.7
	九 州・沖 縄	23	1.6	2.3	▲ 0.5
小 計	315	1.8	2.5	▲ 0.7	

※「その他の地域」には、大都市は含まない。

\* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-4 キーテナント業態別  
売上高伸長率

キー業態	SC数	%	
総 合	487	2.2	
核なし	276	3.2	
1 核	Dpt	13	0.7
	GMS	112	0.0
	SM	40	1.3
	SS	2	1.6
	HC	1	▲ 1.2
	専門店	3	2.6
	生協	5	1.5
	Dgs	2	▲ 2.7
	小 計	178	0.4
	2 核	27	0.5
3 核	6	5.2	

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比	(実効㎡)	前年比			
S C 総 合	総 合	487	555,008,352	2.2	9,658,974	0.2	1,139,648	190	19,834
	中心地域	134	183,455,197	2.6	1,823,700	▲ 0.4	1,369,069	332	13,610
	大都市	66	128,467,571	3.5	1,080,598	▲ 0.1	1,946,478	392	16,373
	中都市	68	54,987,626	0.5	743,103	▲ 0.8	808,642	244	10,928
	周辺地域	353	371,553,155	2.0	7,835,274	0.4	1,052,559	156	22,196
テ ナ ン ト	総 合	487	457,749,518	2.7	7,092,734	0.4	939,937	213	14,564
	中心地域	134	169,264,588	2.9	1,655,133	▲ 0.4	1,263,169	337	12,352
	大都市	66	119,854,601	3.6	1,016,973	▲ 0.1	1,815,979	389	15,409
	中都市	68	49,409,987	1.1	638,161	▲ 0.8	726,617	256	9,385
	周辺地域	353	288,484,930	2.6	5,437,601	0.7	817,238	175	15,404
キ ー テ ナ ン ト	総 合	211	97,258,834	▲ 0.3	2,566,240	▲ 0.3	460,942	125	12,162
	中心地域	19	14,190,609	▲ 1.2	168,567	▲ 0.2	746,874	278	8,872
	大都市	5	8,612,970	1.1	63,625	1.1	1,722,594	447	12,725
	中都市	14	5,577,639	▲ 4.6	104,942	▲ 1.0	398,403	175	7,496
	周辺地域	192	83,068,225	▲ 0.1	2,397,673	▲ 0.3	432,647	114	12,488

注:売上高(総合)は、調査対象487SCの合計値です。

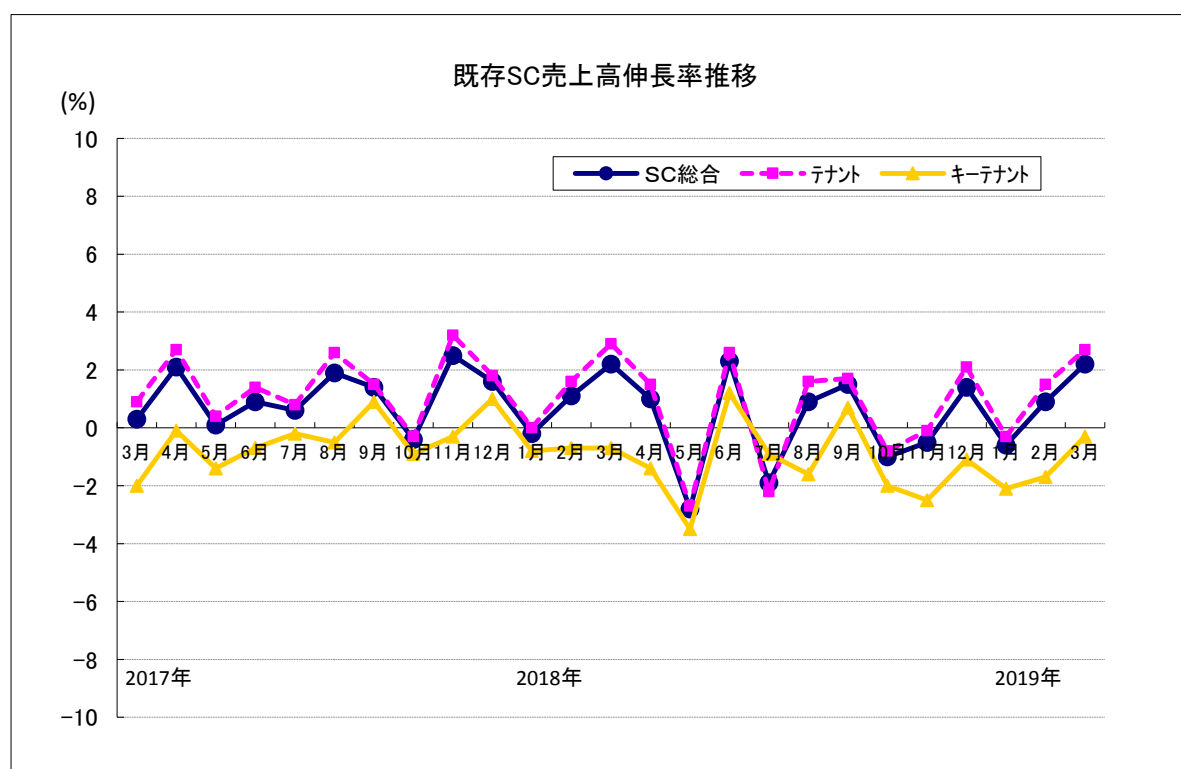


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
	18年	0.6	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2
2017上半期	(1～6月)	▲ 0.2	0.2	▲ 1.7	▲ 0.3	▲ 1.5
2017下半期	(7～12月)	1.2	1.6	▲ 0.2	0.5	▲
2018上半期	(1～6月)	0.7	1.1	▲ 0.8	0.0	▲ 0.3
2018下半期	(7～12月)	0.4	0.8	▲ 1.0	▲ 1.5	▲
2017四半期別	(1～3月)	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 2.7	▲ 1.2	▲ 2.2
	(4～6月)	1.0	1.4	▲ 0.6	0.7	▲ 0.8
	(7～9月)	1.3	1.6	0.1	1.2	▲ 0.3
	(10～12月)	1.2	1.6	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 0.4
2018四半期別	(1～3月)	1.2	1.7	▲ 0.6	▲ 0.7	0.6
	(4～6月)	0.2	0.5	▲ 1.1	0.6	▲ 1.2
	(7～9月)	0.1	0.3	▲ 0.6	▲ 3.4	1.1
	(10～12月)	0.3	0.8	▲ 1.5	0.0	▲ 1.3
2017月別	1月	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 1.2	▲ 1.6
	2月	▲ 3.2	▲ 3.0	▲ 4.1	▲ 1.7	▲ 3.3
	3月	0.3	0.9	▲ 2.0	▲ 0.9	▲ 1.8
	4月	2.1	2.7	▲ 0.1	0.7	0.6
	5月	0.1	0.4	▲ 1.4	0.0	▲ 1.8
	6月	0.9	1.4	▲ 0.7	1.4	▲ 1.2
	7月	0.6	0.8	▲ 0.2	▲ 1.4	0.0
	8月	1.9	2.6	▲ 0.5	2.0	▲ 0.5
	9月	1.4	1.5	0.9	4.0	▲ 0.3
	10月	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 1.8	▲ 1.9
	11月	2.5	3.2	▲ 0.3	2.2	▲ 0.6
	12月	1.6	1.8	1.0	▲ 0.6	0.9
2018月別	1月	▲ 0.2	0.0	▲ 0.8	▲ 1.2	0.6
	2月	1.1	1.6	▲ 0.7	▲ 0.9	1.3
	3月	2.2	2.9	▲ 0.7	0.1	▲ 0.1
	4月	1.0	1.5	▲ 1.4	0.7	▲ 1.2
	5月	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 3.5	▲ 2.0	▲ 2.3
	6月	2.3	2.6	1.2	3.1	0.1
	7月	▲ 1.9	▲ 2.2	▲ 0.9	▲ 6.1	1.5
	8月	0.9	1.6	▲ 1.6	▲ 0.2	0.1
	9月	1.5	1.7	0.7	▲ 3.0	1.9
	10月	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 2.0	1.6	▲ 0.7
	11月	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 2.5
	12月	1.4	2.1	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 0.7
2019月別	1月	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 3.4
	2月	0.9	1.5	▲ 1.7	0.4	▲ 2.5
	3月	2.2	2.7	▲ 0.3	▲	▲
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店協会	チェーンストア協会	